

女性の就労サポート事業【旭川市】

個別事業費	1,312 千円
交付金額	656 千円

地域の実情と課題

女性の就業率は全国に比べて非常に低く、就業形態も非正規雇用が男性の2倍以上になっている。また、ロールモデル不足、キャリア形成の困難さから、地域での女性活躍の将来像を描きづらい環境となっている。本市では若年層の転出が多くなっているが、男性は進学での転出が多いことに比べ、女性は就労のタイミングでの転出が高くなっており、女性が職業生活で活躍できる社会全体の環境整備が求められている。

事業の特徴

- ・SNS広告制作スキル習得セミナー
就労や副業など稼働収入の獲得に関心のある女性を対象に、Canvaを活用したSNS投稿画像制作など、実践的な演習を行うセミナーと希望者によるOJTを実施。
- ・女性の健康づくりスポーツ交流事業
働く女性を対象に、月経不調や更年期症状、産前産後の身体の変化など、各ライフステージに合わせた女性特有の健康課題について理解を深める講座と、スポーツ交流からなるイベントを実施。

事業の効果

延べ受講者数は78人で目標には到達しなかったものの、参加者の満足度も高く、質の高い事業を提供することができた。スキル習得セミナーで稼働収入に繋がるスキルを習得し女性の経済的自立を促すことができたほか、健康づくり事業では正しい知識を身に付け長く健康に働くための意識付けを図ることができ、これらの事業を通じて、女性の就労や就労継続を多方面からサポートすることができた。

目的・目標

SNS運用などに関するスキル習得や女性特有の健康課題解消に向けた健康づくりを支援し、女性の就労継続と経済的自立を後押しすることにより、本市の若年層や女性の流出を抑制し、性別などに関わらず誰もが希望をもって活躍できる魅力ある地域社会実現を目指す。

【事業目標】 関連研修に参加した延べ人数 100人
(実績値 78人)

連携団体

【委託事業者】

・(株)RiiCA ・(株)ヴォルフェ

【その他の連携】

・社会医療法人元生会 森山病院

今後の課題

就労に関して一定程度の効果はあったものと考えているが、スキル習得に関しては、稼働の場面で差別化を図るためにもAI活用などこれから求められる新たなスキルの習得を図る必要がある。また、健康づくりに関しては、多くの女性が更年期症状などの不調により仕事に影響を及ぼしたことが明らかになったことから、女性自身が健康課題とその対処法を学ぶ、からだづくりに重点をおいた取り組みが必要と考える。

SNS広告制作スキル習得セミナー

セミナー

- ・令和6年9月4日、11日、19日、26日(全4回) 10:00~12:00
- ・参加者 12人
- ・内容
Canva基礎、Instagram基礎、SNS投稿画像作成、SNSマーケティング基礎、クライアントワークについて



OJT

- ・令和6年10月18日~11月5日 ・参加者 5人
- ・内容
講師による Slack を活用した伴走支援を受け、SNS投稿画像(実際のクライアント案件)を作成。



女性の健康づくりスポーツ交流事業 Women's Active Day

Day1 令和6年7月27日 13:30~16:00 参加者16人
 講話:「きれいな姿勢はあなたの健康を輝かせます」
 交流:スラックレール、ライフ・キネティック、あわあわ！洗濯バレー



Day2 令和6年9月27日 19:00~21:00 参加者 17人
 講話:「やりたい夢を叶えるために自分に今できること」
 交流:スラックレール、ライフ・キネティック、100cm走



講話講師 森山病院 理学療法士 齋藤 壽美恵 氏